

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの基本的な考え方について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）では、「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの基本的な考え方」を定めましたのでお知らせいたします。

当行は、この基本的な考え方に基づき、公平な活躍の機会のもと、職員一人ひとりが自分らしい働き方やキャリアを実現し、多様な人材がそれぞれの力を最大限発揮できる組織づくりを目指してまいります。

今後も、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進を通じて、多様化するお客さまニーズにお応えし、より質の高いサービスを提供するとともに、企業価値向上に向けた取組みを一層推進してまいります。

記

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの基本的な考え方

1 職員がいきいきと活躍できる職場づくり

一人ひとりが誇りや働きがいを持ちながら、互いを認め、成長し合い、公平な機会のもと、いきいきと活躍できる職場環境をつくることにより、組織の活性化をはかります。

2 ワークライフバランスの推進

仕事とプライベート双方の充実や地域の活動等を大切にし、心身ともに健康な生活を送ることができる職場環境を整え、職員のエンゲージメントを高めます。

3 企業価値の向上

職員の様々な視点、知識、価値観を受け入れ、新たな価値や発想を創造し、多様化するお客さまのニーズを的確に捉えてお応えすることにより、企業価値を向上させて地域社会の発展に貢献します。

（以 上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015 年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030 年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。